

令和2年2月6日 第2回認知症カフェ等運営者交流会（意見まとめ）

1 皆さんの認知症カフェやまちの居場所のキャッチフレーズを考えてみよう

「もうすでにやっていました！！“わがや”」

「いつでもだれでも多世代」

「公民館で地域の人と」施設はあるけど敷居は高いと思うので

「誰でも集って楽しく笑顔でおしゃべりができる場所づくり」

「これから地域のために何かできることはないか」

「扉はいつもオープン 皆が集まる楽しい空間」

2 今取り組んでいる中で、特に大事にしたい取り組み

◆◆居心地の良さ◆◆

- ・噂話はしない
- ・ゆるやかに
- ・一人でも楽しんでもらえる会にしたい
- ・笑顔を大切にしたい
- ・だれでも気軽に参加できるゆるやかなカフェ
- ・参加者一人一人大切にしている取り組み。思い出を話してもらい、得意なことを紹介してもらい
- ・参加者の県民性を大切に。この月は北海道にちなんだ歌など。一人一人を大切に
- ・おしゃべり、会話を楽しむ場。お茶、コーヒー、ミニデザート付き

◆◆知ってもらいたい◆◆

- ・オープンカフェ(外からみて、何をしているかがわかる)
- ・居場所がわからない。宣伝をもっとしたほうがいい
- ・施設にカフェをつくって地域に開放したい
- ・スタンプラリーをしてみたら

◆◆色々な人と一緒に気持ちよく過ごす◆◆

- ・認知症の人とともに過ごす時間を大切に
- ・自分の行動を否定されない(うまく食事ができない認知症の人がいても理解したスタッフがいて一緒に食事してくれる)
- ・参加者がわからないようにサポートする(参加を忘れる)日時 一緒に参加
- ・認知症の方や障害者、子どもたちが楽しく暮らせるまちづくり
- ・誰ともおしゃべりできるような仲間づくりでありたい。それができなければその雰囲気を持っていけそうな人に手助けを
- ・高齢者と子ども「ごちゃまぜ」の中で一緒に時間をつくる

◆◆頼り頼られを感じられる場所づくり◆◆

- ・お客さんにしない
- ・男性は女性に教えることがうれしいし、自慢したい(男性からの意見)
- ・ボランティアもまた幸せ!! 認知症カフェで教わったこと
- ・参加者の人たちの得意なことを発表してもらいたい
- ・デイサービスを行っている中で地域の人々のためになったりお役に立てることがあれば参加していきたい

◆◆新鮮な楽しみ◆◆

- ・マンネリしないようイベントを考える
- ・会社の店舗を使ったパチンコ、スロット大会の開催。男性が参加できるのではないかな
- ・プチ栄養講座
- ・お誕生日会、いくつになっても誕生日をみんなでお祝いする おいしいケーキで
- ・男性と女性の考え方の違いかもしれないですが、男性は「ただおしゃべり」はつらいかも。お酒ならどうかな…？

3 今の取組プラスやってみたいこと

◆◆居心地のよさ◆◆

- ・ごろね読書 各々が勝手に過ごしやすい場所
- ・隠れ家のようなところ(当事者さんが毎日行っていた喫茶店)で定期的を開きたい
- ・おいしいコーヒーが飲める

◆◆色んな人と一緒に気持ちよく過ごす◆◆

- ・ごちゃまぜカフェ
- ・介護保険施設入居者、デーサービス利用者、地域住民と交流ができるカフェ
- ・子どもとの交流(子育て中の職場との交流)
- ・異世代交流ができるカフェ
- ・子どもたちとのかかわりを多くもつ
- ・みんなが認知症「あっそう」「私も」といえるぐらいなイメージに！
- ・認知症になっても通い続けられる場 現在いつも間にか来なくなる
- ・男性が参加できる場所づくり
- ・垣根をとっ払いたい 認知症があってもなくても行き続けることができる。理解しあえる。

- ・企業内カフェ 若い世代が興味をもてる時間がとれるように ランチタイムカフェ
- ・若いスタッフに参加してほしい
- ・特に線引きがない。地域が皆さんでそだっていくといいなあ
- ・豊橋市の認知症カフェを訪ねてみたい

◆◆頼り頼られを感じられる場所づくり◆◆

- ・認知症の人が主催でコーヒーを出す、得意なことを教える
- ・認知症のおばあちゃんが子供をあやしてママが休憩できるカフェ
- ・自分の役割 人の役にたてるという思いを大切にしたい
- ・グループホームの入居者と作れたらいいな。コーヒーを運んでくれたら社会との交流になるし
- ・ふれあいサロン 参加者一人一人の能力を発揮できる取り組み(趣味)

◆◆新鮮な楽しみ◆◆

- ・何かしたり、お菓子づくりで一緒に食べる
- ・体を動かす体操 椅子に座ってもできる体操、ゲーム、レクリエーションなどを取り入れる
- ・もちよった自分でつくった野菜で料理して提供
- ・世間話のできる場所 健康体操 脳トレを取り入れながらお茶をする
- ・昔遊んだ竹とんぼ、こままわしなどを地域の子どもと遊べる場所の提供
- ・なんでも話せる気軽に相談できる場所 支援につなげられる
- ・ラン伴の参加者を増やせたらいいですね！

◆◆身近な場所で◆◆

- ・ご近所でカフェをやりたい
- ・自分の近所の居場所で酒を飲みたい

- ・近所で支えあいたい
- ・自治会で取り組んでいけたらよい！意欲を高めたい！
- ・近所に毎日空いているカフェがあるといいな
- ・移動式カフェ
- ・スタバとタイアップしたいと思います。行きやすいと思うので
- ・夢！！誰でも毎日が楽しく過ごせる場所を常に提供していきたい
- ・身近で少人数で一人の人のためにというのはいいな

4 自分が認知症になった時、こんな認知症カフェやまちの居場所に行ってみたい！

◆◆居心地のいい場所◆◆

○美味しいものとともに

- ・コーヒーや紅茶 おいしいケーキを食べながらゆったりとお話ができる
- ・おいしいコーヒーが飲めるところ。みんなとお話のできるところがよい
- ・おしゃべりができておいしいお茶が飲めるところ
- ・おいしいものが食べられる
- ・おいしいコーヒー、パンが食べたい！
- ・おいしいお茶とおいしい食べ物があるところ おしゃべり

○音楽会 音楽が流れる

○日の当たる場所にいたい

○ゆったりとしたベンチがあればよい！

○アットホームな雰囲気

○行かされるのではなく自分から行きたくなるようなカフェに行ってみたい

◆◆色々な人と一緒に気持ちよく過ごす場所◆◆

- ・近所の昔からの友人等と気軽に集まる場で助け合う
- ・男性がたくさん参加しているカフェ
- ・男の人が大勢参加しているカフェを目指したい
- ・犬と触れ合えるカフェ
- ・動物とのふれあい。利用中 TVなどで動物の番組があるととても笑顔になり穏やかな表情をされる
- ・やさしい人にふれたい
- ・一人の人を支えるチームのような認知症カフェが街にいっぱいあるといい(ご近所さんをささえる)

◆◆気軽に寄れる場所◆◆

- ・誰でも気軽に入れるカフェがよい 老若男女 自分も!
- ・誰でも寄れる昔の庭先のおしゃべり 空間
- ・誰でも立ち寄れる 仕事のあとでもよれる

◆◆新鮮な楽しみ◆◆

- ・卓球、トランプができる
- ・みんなでバーベキューをしたい
- ・プチ栄養講座ぜひいってみたい 出会いなおしも新しい出会いもあり
- ・体験型カフェ パン作り、おかしづくり

◆◆昔なじみの場所◆◆

- ・認知症の母親が東京で生まれ育ったので昔のことはよく口にしたので一度育ったところへ連れていき
たかった。そうすれば何か新しい発見があったかも。